

Panasonic®

## 取扱説明書

ETC車載器  
Electronic Toll Collection Unit

品 番

<アンテナ分離型> **CY-ET900D** (シルバー)**CY-ET900KD** (ブラック)<アンテナ一体型> **CY-ET805D**

(CY-ET900D/KD)



(CY-ET805D)

**ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」(4~8ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 保証書は、お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。



保証書別添付

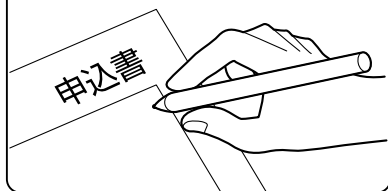
技術基準適合認定品 

# ご利用の前に

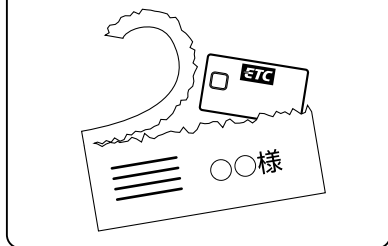
ETCをご利用になるには、ETCカードを入手のうえ、ETC車載器の取り付けとセットアップが必要です。

## ETCカードの準備

クレジットカード会社などに申し込みます。



ETCカードが届きます。



●利用規定などをよくお読みください。

## ETC車載器の準備

お買い上げの販売店・取付店で取り付けとセットアップを依頼します。



### ■セットアップとは

取り付ける車両の情報をETC車載器に記録する作業です。

また、以下の場合にはETC車載器の再セットアップが必要になります。

- 取り付けた車両のナンバープレート(自動車登録番号または車両番号)が変更になった場合
- 取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
- 他の車両に付け替えた場合

詳しくは、お買い上げの販売店、またはセットアップ登録店にご相談ください。

# もくじ

ご利用の前に.....	2
安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	9
各部のなまえとはたらき.....	10
ご利用の流れ.....	12

料金所を通行するとき.....	14
操作のしかた	
・CY-ET900D/KD.....	16
・CY-ET805D.....	18

異常発生時の案内と対処.....	20
故障かな!?.....	24
よくあるご質問(Q&A).....	26
未挿入/抜き忘れ警告について.....	28
お手入れ/ETCカードの取り扱い.....	29
ナビゲーションと接続する.....	30
用語解説.....	31
道路事業者からのお願い.....	32
仕様.....	37
保証とアフターサービス.....	38

●本書は、主にCY-ET900Dを例に用いて説明しています。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意

#### 指定に従って配線・取り付けをする



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

#### 運転や視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

#### 配線・取り付け作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

#### コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意

#### 取り付け・配線などに保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

#### エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

#### 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付けの場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

#### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

### ご使用に関するご注意

#### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

#### 機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。

#### 故障や異常な状態のまま使用しない



禁止

万一、故障(音が出ないなど)や異常(異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

**警告**

ETCを利用するときは

ETCカードを挿入する

**!** 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因になります。カード確認に時間がかかるため、ETC車線直前でカードを挿入してもETC車両と認識されない場合があります。

有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない

**禁止** 「ETCカードを確認しました」と案内されますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

実際の交通規制に従って走行する

**!** ETCご利用時でも、不測の事態(事故・異常気象など)においては、実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

料金所では

利用履歴を確認しない

**禁止** 利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因になります。

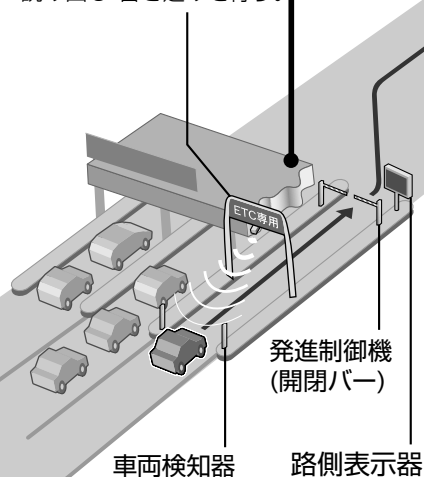
速い速度で走行しない

**禁止** 開閉バーが開かない場合に備え、いつでも停車できる速度(時速20km以下)で走行してください。

車間距離を詰め過ぎない

**禁止** 前車が急停車すると、追突する恐れがあります。

路側アンテナ  
料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。



**警告**

SA・PAでは\*

運転を再開するときは、忘れずにETCカードを挿入する

**!** 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因になります。

盗難防止のためSA・PA\*などで車から離れるときはETCカードを取り出すことをお奨めします。

出口料金所では

入口料金所と同じETCカードを使用する

**!** 異なるカードを使うと、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

\* SA: サービスエリア  
PA: パーキングエリア

**警告**

走行中は

ETCカードを取り出さない

**禁止** 料金所以外で、本線上にて経路チェックや料金精算を実施する場所があります。本線上でETCカードを取り出すと、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

運転者は操作をしない

**禁止** 走行中の操作は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

 **注意**

## 配線・取り付けに関するご注意

**配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する**

配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

**はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける**

取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。

再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着の状態を点検してください。

**コードを破損しない**

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。通信異常の原因になるばかりでなく、断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

## ご使用に関するご注意

**スタンバイインジケータ点滅中は、ETCカードを取り出さない**

ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

- スタンバイインジケータの色は、CY-ET900D/KDでは青、CY-ET805Dでは緑です。

**必ず付属品や指定の部品を使用する**

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

**水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない****禁止**

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

- 飲み物などがかからないようにしてください。

- **エンジンをかけて使用してください。**  
バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態で使用してください。長時間エンジンをかけずに使用すると、バッテリーがあがる場合があります。
- **ラベルをはがさないでください。**  
ETC車載器本体にあるラベルをはがすと認証機器として認められません。はがれたものは使用しないでください。ラベルがはがれた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **無線通信について**  
電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、車両をお買い求めのディーラー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。また、次のような状況では通信不能の原因となります。
  - ・物を置くなどしてアンテナ上面をさえぎる。
  - ・アンテナ付近のフロントガラスに雪が積もっている、または泥などで著しく汚れている。
- **本機の取り扱いについて**
  - ・衝撃を加えないでください。
- **アンテナについて**  
アンテナは、路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付けなおすときには、お買い上げの販売店にご相談ください。（CY-ET805Dの場合、アンテナはETC車載器本体に内蔵されています）
- **ETCを利用できない場合について**  
下記の原因で、ETCが利用できない（開閉バーが開かない）場合がありますので、いつでも停車できる速度（時速20km以下）で走行してください。
  - ・ETCカードが本機に正しく挿入されていない
  - ・電波状態が悪く、正常に通信ができなかった
  - ・前車に極端に接近して通行しようとしたなどの理由で、正常に通信ができなかった
  - ・炎天下で長時間駐車したあとなど、車内の温度が極端に高い
  - ・システムを利用できない(カードが期限切れなど)
  - ・入口料金所で通信エラーがあったにもかかわらず、開閉バーが開く場合があります。そのときは、出口料金所で開閉バーが開きません。料金所のETC混在車線または一般車線で停車し、料金所の係員に状況を説明し、指示に従ってください。

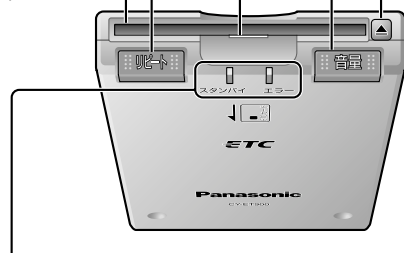
# 各部のなまえとはたらき

## CY-ET900D/KD

電源オンインジケータ (青)  
(☞16ページ)

リピートボタン (音声再生)  
(☞16、17ページ)  
●音声案内をもう一度聞く。  
●利用履歴を確認する。

ETCカード挿入口  
(☞16ページ)

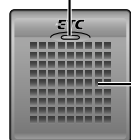


音量ボタン  
(☞16、17ページ)  
●音量を調整する。  
●利用履歴を確認する。

ETCカード取り出しボタン (▲)  
(☞16ページ)  
●ETCカードを取り出す。

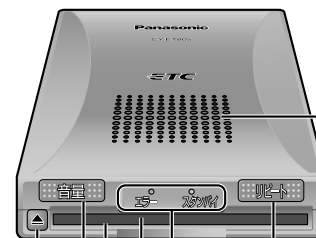
スタンバイインジケータ (青)  
エラーインジケータ (橙)  
(☞20ページ)  
●本機の状態を、点灯/点滅で知らせます。

インジケータ(青)  
●正常動作時に点灯します。  
●カード確認中に点滅します。  
●ETCカード未挿入時および異常時は消灯します。



スピーカー  
(アンテナに内蔵)

## CY-ET805D



スピーカー

ETCカード取り出しボタン(▲)  
(☞18ページ)  
●ETCカードを取り出す。

音量ボタン  
(☞18、19ページ)  
●音量を調整する。  
●利用履歴を確認する。

ETCカード挿入口  
(☞18ページ)

リピートボタン (音声再生)  
(☞18、19ページ)  
●音声案内をもう一度聞く。  
●利用履歴を確認する。

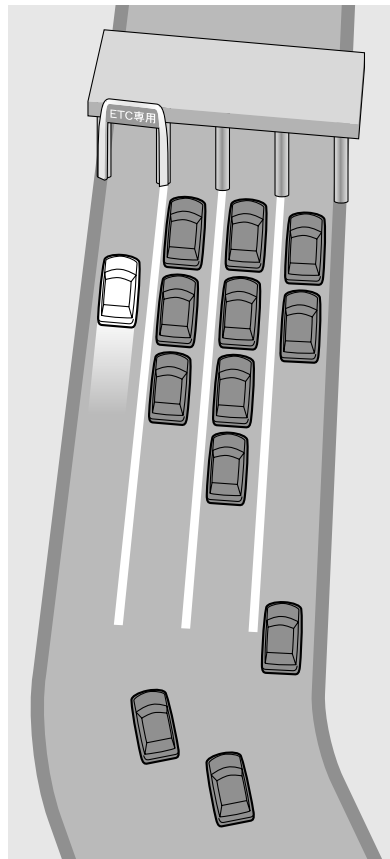
スタンバイインジケータ (緑)  
エラーインジケータ (橙)  
(☞20ページ)  
●本機の状態を、点灯/点滅で知らせます。

電源オンインジケータ (緑)  
※ETCカード挿入口の奥に点灯  
(☞18ページ)

# ご利用の流れ

## ETCとは

Electronic Toll Collection Systemの略称で、無線通信を利用した有料道路の料金支払いシステムです。支払いが自動で行われるので、料金所でも車を停めることなく、スムーズな通行が可能になります。

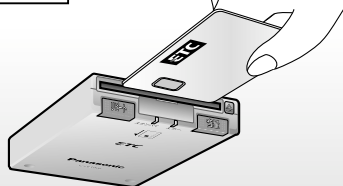


**ETC** は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

● CY-ET900Dを例に用いて説明しています。

### 出発

1



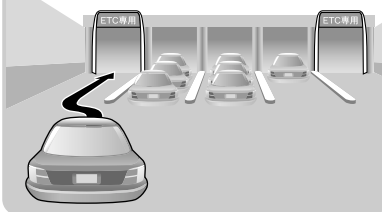
エンジンをかけ、ETCカードを挿入する。

- 「ポーン ETCカードを確認しました」と案内されます。

### 入口料金所

2

いつでも停車できる速度(時速20 km以下)でETCレーンに進入する。



いつでも停車できる速度で通行する。

3

開閉バーが開いたことを確認する

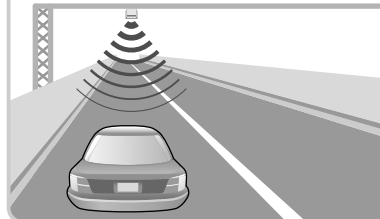
路側表示器を確認する



料金所通過後も、カードは抜かずに走行する。

4

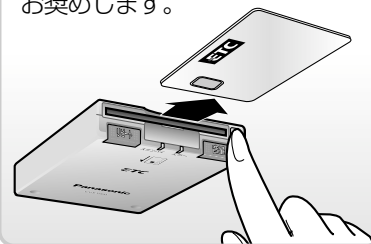
(フリーフロー型の料金所がある場合があります※31ページ)



### SA・PA

5

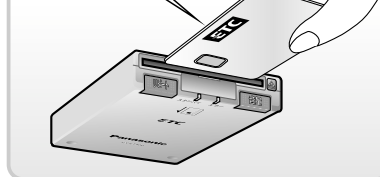
盗難防止のため、車から離れたときはカードを取り出すことをお奨めします。



忘れずにカードを戻してから運転を再開する。

6

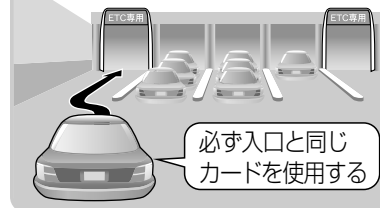
入口料金所と同じカードを挿入する



### 出口料金所

7

いつでも停車できる速度(時速20 km以下)でETCレーンに進入する。



必ず入口と同じカードを使用する

いつでも停車できる速度で通行する。

8

開閉バーが開いたことを確認する

路側表示器を確認する



### 到着

9

盗難防止のため、ETCカードを取り出し、エンジンを切る。

